

令和3年度

No.4 7月16日

# 松 籾



発行者

穴水秀人

## 1学期が終わります

73日間（1年生は72日間）の1学期を終え、終業式を迎えようとしています。昨年度と違い、新型コロナへの対策を継続する中で、予定通りの計画を終えることができそうです。新入生歓迎会から始まり7月13日（火）の独唱・合唱集会まで、お陰様で大きなトラブルもなく2学期以降につながる成果を残すことができました。これも偏に保護者の皆様の学校教育へのご理解の賜物だと感謝しています。

特に記憶に新しい独唱・合唱集会では、7グループの独唱（少人数合唱）から始まり、学級合唱そして学年合唱が披露されました。中巨摩総体や県選手権への部活動強化と並行しての取り組みで練習時間が少なく、ましてやマスク着用でのパフォーマンスで大変だったと思いますが、講師の埴原先生からお褒めの言葉をいただき、実施して良かったと改めて思いました。11月の合唱コンクールでは、更なる飛躍が期待できそうです。

八田中学校は開校以来、集団で取り組む行事を効果的に取り入れながら生徒一人ひとりの成長を見守ることを、学校教育の柱の一つとしてきました。これからも、新型コロナによりいろいろな制約はあるものの、実施できる環境をみんなで作り上げ精一杯取り組ませていきたいと思っています。2学期に見せてくれるであろう生徒たちのパフォーマンスが今から楽しみです。

## SDGsって知っていますか？

中央階段に、突然20枚近くのカードが貼られました。実は私が貼ったのですが、何のカードか知っていますか？世界は今、環境汚染をはじめ、飢餓や貧困、ジェンダー平等など様々な問題が取りざたされています。それらの解決に取り組むため、貼られているカードには、17の目標が掲げられています。これらの目標を「持続可能な開発目標」と言い、英語での略称で「SDGs（エス・ディー・ジーズ）」と表します。

これらの目標は、国連に加盟している193か国（日本も当然加盟しています。）が、2030年までに達成しようと掲げたものです。とは言うものの、達成するには課題が山積しているものもあり、例えば「2030年になっても学校に通えない子どもは世界に2億人以上」と国連は現状を分析しています。また、特に新型コロナウイルスの影響は深刻で、「世界の貧困はこの数十年で初めて増加した」と警鐘を鳴らしています。

改めてそれぞれの目標を読み返してみると、私たちの日常生活に密着していることが、意外とたくさんあることに気が付きませんか？例えば、「食品ロス」はどの目標に通じますか？「こまめに電気のスイッチを切る。」は？一人ひとりのほんの少しの意識や取り組みが、ゆくゆくは大きな成果を発揮します。あなたも、無理なく長く続けられる活動をしてみませんか。